



小金井空襲慰霊祭に参加しました

7月28日、JR小金井駅前にて「小金井空襲慰霊祭」が開催されました。大宮地本、浦和支部、宇都宮支部の有志のみなさんが参加してきました。

参加された方の感想をお伝えすると共に、私たちを取り巻く社会状況から、平和問題を考える機会になればと思います。

9時30分から小金井駅前の慰霊碑前で慰霊祭は行われ、多くの遺族の方や議員の方々、下野市長や小金井駅長など多くの方が参列しました。

空襲体験者の築さんからは当時の体験談がリアルに語られ、事件を風化させない、戦争を絶対にしてならないとの決意が訴えられました。

【参加された方の感想】

参加して感じたことは、平和研修に参加することも大切ですが、戦争の真実を知ることのできる場合は案外私たちの近くに存在していることです。

そして平和を希求する行動に取り組んでいる市民の方々は多くいることです。戦争を風化させてしまうこと、関心が無くなってしまふことがよくないことを強く感じました。そのため連帯する行動を私たちから積極的に取り組んでいく必要性を改めて実感しました。

「語り伝えたい！平和の想い！」

とき 7月28日(日)9時30分
ところ JR小金井駅西口「平和の礎」前

一部 小金井空襲慰霊祭
二部 健康で安心を！(仮称) 職場健康活動 斎藤 喜博様

市民のみなさん！
今から9年前の1945年7月28日、小金井駅周辺は「焼跡」となりました。
福島駅前の焼したより列車は、焼した。
1月15日大宮付近で米軍機から機銃掃射を受け31人が死亡、7名以上が負傷しました。
私たちは、戦争の悲惨さと平和の尊さを若い世代たちに伝えます。二度と同じことがあってはなりません。多くの皆様のご参加を歓迎いたします。
小金井空襲慰霊祭実行委員会委員 藤野 平吉



平和の大切さを学び、行動しよう！